

管理部・ヘッダ部の運用整理表

Table with columns: 通番, 資料(情報)名, 運用種別情報, 情報名称, 通信処理用, 具体電文内容, 備考. It lists various meteorological data items and their associated metadata.

EditorialOffice/PublishingOffice
気象庁本庁、及び東京管区気象台が発する情報に関して、本XML電文ではEditorialOfficeを常に「気象庁本庁」とする。PublishingOfficeについては、表中の括弧書きに従う。

ReportDate/Time/TargetDate/Time/ValidDate/Time
記述は、その時刻(年単位)に持つ意味と、時刻の示す業務上の単位(精度)を示す。"-"-表記は当該要素を利用しないことを示す。※印の意味は以下の通り。

EventID
現象、予報、警報等の独立した情報単位として、その情報を組み合わせて利用する場合にどのような値を含むのかを示す。"-"-表記は独立した情報単位を示す際に当該要素を利用しないことを示す。※印の意味は以下の通り。

OSerial
※「空タグ」: 台風に関して必要時に発表する全般台風情報のうち、台風が発生したときに必ず発表する「発生情報」において、通番を用いた「空タグ」とする。

Code値の出現する要素
ヘッダにおける各種コード値を格納する要素「Code」要素において、コード値が出現する際の親要素を資料(情報)名別に記述する。